

- ◆企画名 電子ブックサービスのPR小冊子の配布
日 程 2018年6月18日(月)～9月30日(日)
場 所 関西大学各学舎授業支援ステーション、関西大学総合図書館、高槻キャンパス図書館、ミューズ大学図書館、堺キャンパス図書館
参加者数 16名(ピア・サポータ14名、研修生2名)
目 的

2018年春学期より開始された電子ブックの試読サービスの利用の促進を図るため、電子ブックの使い方・活用方法をまとめた小冊子を配布し、利用方法を全キャンパスの関大生全体に周知する。

内 容

<6月18日>

「電子ブック使い方講座」の案内を載せた小冊子を、関西大学各学舎授業支援ステーション(各15冊)、関西大学総合図書館(80冊)、高槻キャンパス図書館(30冊)、ミューズ大学図書館(30冊)、堺キャンパス図書館(30冊)に設置する。

<6月28日>

講座が終わったので、講座の案内を載せた小冊子を各設置場所から回収し、案内を載せていない小冊子を設置する。

<9月30日>

電子ブック試読サービスの終了に伴い、小冊子を各設置場所から回収する。

効 果

電子ブックPR冊子を総合図書館だけでなく、他キャンパスでも配布したので、キャンパスを問わず、電子ブックの宣伝ができた。また、各授業支援ステーションでも配布をしたので、多くの関大生の目に留まり、より多く配布することができた。

改 善 点

当初、電子ブックの文面の画像を利用する際に著作権が発生することを失念していた。また、今回のようなPR冊子の作成自体初めての経験であったため、作成期間が予想以上に延びてしまい配布開始時期を延期してしまった。

感 想

今までKUコアラとしてコアラ通信やポスターの作成など、様々な活動をしてきたが、PR冊子の作成は新たな試みであった。そのため、作成までにかかる日数のめどが立たない、実際の電子ブックの文面の画像を使うため、著作権の問題が発生するなど、いくつも問題があった。しかし、多くの方々の助けがあり、なんとか企画を成功させることができ、たくさんの関大生に作成したPR冊子を配布することができた。

今後は今回の経験を活かし、様々な活動に取り組みつつ、PR冊子作成のような新たな企画にも積極的に取り組みたいと思う。